福島県立医科大学学術成果リポジトリ



臨床腫瘍センター

メタデータ	言語: Japanese
	出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター
	公開日: 2022-06-23
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者:
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001311

引地拓人. 抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡診療時の服薬対応ならびに消化管出血の予防策の現状〜歯科医師の先生や薬剤師さんにお聞きしたいとことも含めて〜. 相馬市三師会; 20200218; 相馬.

引地拓人. 胃がん検診における内視鏡検査の意義~内視鏡診断と X 線診断の対比を含めて~. 第32回日本消化器画像診断情報研究会福島大会;20200308; 紙上(福島).

引地拓人. With コロナ時代の消化器内視鏡診療における感染対策~今できることは何か?~. 第2回福島県臨床内科医会 WEB 講演会; 20200915; 福島.

中村純. バレット食道癌 内視鏡診療と治療の実際. 消化器病学術講演会; 20201016; 会津若松.

引地拓人. ガイドラインに基づいた早期胃癌の内視鏡診断と ESD. 第32回日本消化器内視鏡学会東北セミナー; 20201115; 神戸.

引地拓人. コロナ禍の上部消化内視鏡診療において今やるべき感染対策. 香川県コロナ禍における内視鏡オンライン勉強会; 20201120; Web(香川).

臨床腫瘍センター

論 文

[原著]

Ito T, Nomizu T, Eguchi H, Kamae N, Dechamethakun S, Akama Y, Endo G, Sugano K, Yoshida T, Okazaki Y, Ishida H. The first case report of polymerase proofreading associated polyposis in POLD1 variant, c.1433G>A p.S478N, in Japan. Japanese Journal of Clinical Oncology. 202009; 50(9):1080-1083.

[総説等]

赤間孝典. 【がんゲノム新時代】東北の臨床看護現場における業務の探索と試行錯誤の6年間. 遺伝性腫瘍. 202006; 20(1):27-30.

研究発表等

〔研究発表〕

丸山裕也,立花和之進,星信大,村上祐子,野田勝,阿部宣子,吉田清香,大竹徹,喜古雄一郎,橋本優子. 乳腺悪性腺筋上皮腫の1例.第17回日本乳癌学会東北地方会;20200307;Web.東北医学雑誌.132(1):129. 佐藤恵, 野田勝, 星信大, 村上祐子, 立花和之進, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹, 喜古雄一郎, 橋本優子. 超音波ガイド下吸引式針生検で診断し得た悪性葉状腫瘍の1例. 第17回日本乳癌学会東北地方会; 20200307; Web. 東北医学雑誌 132(1):130-131.

長川秀久, 村上祐子, 杉本幸太郎, 千葉英樹. クローディン-4 による乳がんの悪性形質増強機構. 第 109 回日本病理学会総会; 20200701-31; Web.

渡邉尚文, 大原美希, 村田強志, 福田冬馬, 植田牧子, 安田俊, 郷勇人, 佐藤真紀, 赤間孝典, 吉江麻子, 西郡秀和, 髙橋俊文. 不均衡型転座の妊娠を繰り返した、均衡型相互転座保因者の1症例. 第44回日本遺伝カウンセリング学会学術集会; 20200703-05; Web. 日本遺伝カウンセリング学会誌, 41(2):50.

村上祐子, 杉本幸太郎, 阿部貞彦, 野田勝, 岡野舞子, 立花和之進, 阿部宣子, 吉田清香, 佐治重衡, 千葉 英樹, 大竹徹. 乳癌における CLDN4 発現の分子生物学的検討. 第 120 回日本外科学会定期学術集会; 20200813-15; Web.

立花和之進, 稲野彰洋, 趙松吉, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 阿部宣子, 佐々木茂貴, 大竹徹. 放射活性標識を用いた核酸医薬の組織内動態の技術構築. 第28回日本乳癌学会総会;20201009・31; Web. プログラム抄録集. 222.

阿部貞彦, 野田勝, 星信大, 村上祐子, 立花和之進, 阿部宣子, 吉田清香, 中村泉, 大竹徹. 術前薬物療法を施行した局所進行乳癌(Stage III)の検討. 第28回日本乳癌学会総会; 20201009-31; Web. プログラム抄録集. 335.

星信大,立花和之進,植村武文,村上祐子,阿部宣子,野田勝,阿部貞彦,和栗聡,大竹徹.乳癌におけるクラスリンアダプターの発現様式と臨床病理学的因子の関連性について.第28回日本乳癌学会学術総会;20201009-31;Web.

村上祐子, 杉本幸太郎, 阿部貞彦, 星信大, 野田勝, 立花和之進, 阿部宣子, 佐治重衡, 千葉英樹, 大竹徹. CLDN4の乳癌悪性形質増強機構の解明. 第28回日本乳癌学会学術総会; 20201009・31; Web.

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 阿部宣子, 吉田清香, 中村泉, 大竹徹. 福島県におけるマンモグラフィ併用乳がん検診の成績. 第28回日本乳癌学会学術総会;20201009・31; Web.

阿部貞彦,野田勝,星信大,村上祐子,立花和之進,阿部宣子,吉田清香,喜古雄一郎,橋本優子,大竹徹. 超音波ガイド下吸引式針生検で術前診断を得た悪性葉状腫瘍の1例.第58回日本癌治療学会学術集会;20201022-24;Web. 抄録集.P-27.

立花和之進,阿部貞彦,星信大,村上祐子,野田勝,阿部宣子,吉田清香,喜古雄一郎,橋本優子,大竹徹. 乳腺悪性腺筋上皮腫の1例.第58回日本癌治療学会学術集会;20201022-24;Web. 抄録集.P-28.

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹. 局所進行乳癌 (Stage III) の治療成績. 第58回日本癌治療学会学術集会; 20201022-24; 京都.

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹. 福島県における対策型乳癌がん検診の取り組みと成績. 第30回乳癌検診学会学術総会; 20201122:23; 仙台.

[シンポジウム]

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 阿部宣子, 吉田清香, 大竹徹. 局所進行乳癌 (Stage III) の臨床病理学的検討 (シンポジウム 2) . 第 17 回日本乳癌学会東北地方会; 20200307; Web. 東北医学雑誌. 132(1):123-124.

臨床工学センター

研究発表等

[その他]

荒宏樹. COVID19 患者における V-VECMO の経験. みちのく仙台カンファレンス「COVID-19 第 2 波に向けて~ 実際の対策と経験~」; 20200710; Web.

痛み緩和医療センター

論 文

[原著]

Ohta J, Suto T, Kato D, Hiroki T, Obata H, Saito S. Loss of endogenous analysis leads to delayed recovery from incisional pain in a rat model of chronic neuropathic pain. Brain Research. 202001; 1727:146568.

[総説等]

小幡英章. 慢性痛の薬物療法: $\alpha 2 \, \delta$ リガンド・デュロキセチン. Bone Joint Nerve. 202010; 10(4):595-599.

小幡英章. 慢性疼痛の発症機序. Progress in Medicine. 202008; 40(8):799-803.

小幡英章. 慢性痛の薬物療法. 日本医師会雑誌. 202004; 149(1):51-54.